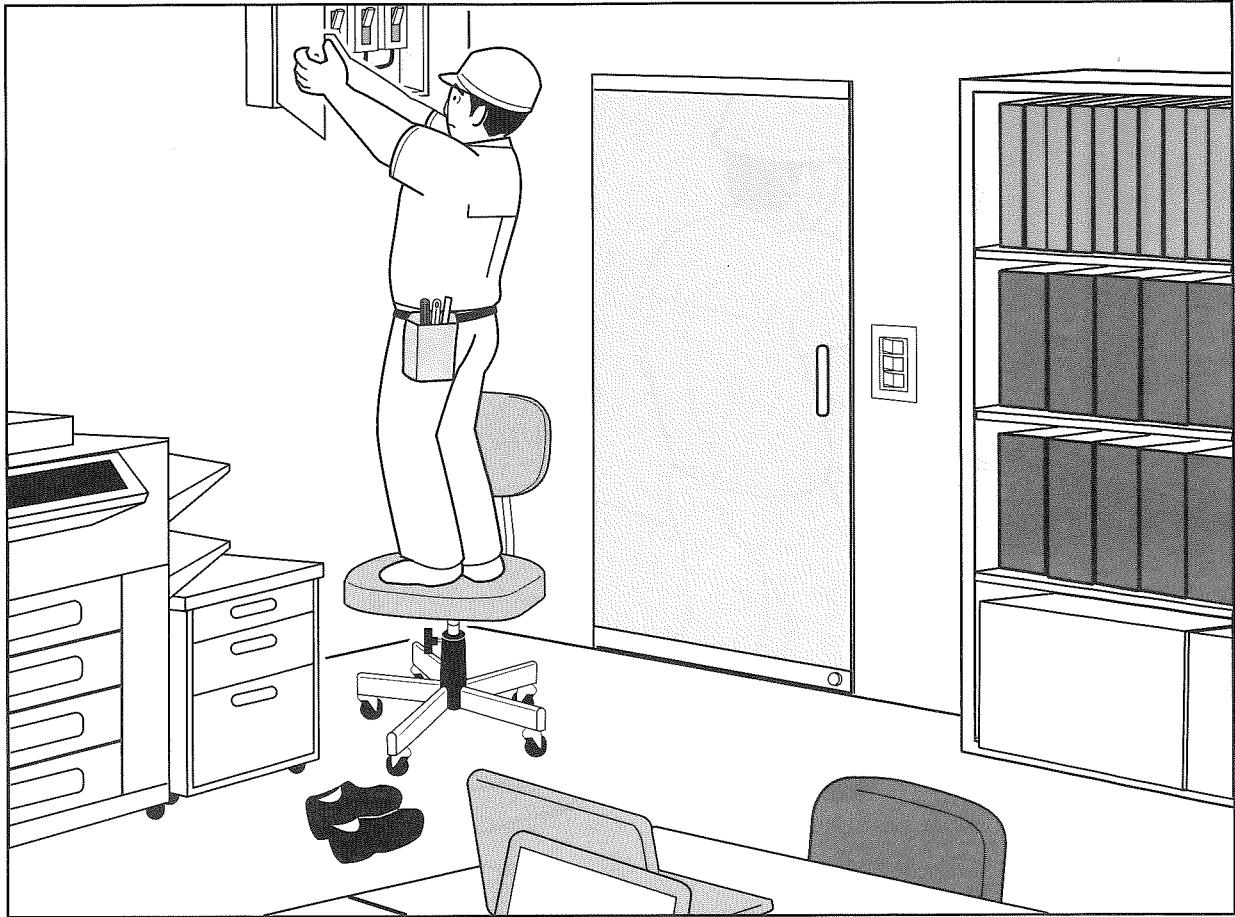


危険予知訓練シート

どんな対策が必要ですか？



《状況》 事務所の配電盤のブレーカーを修理している。

潜在危険の例

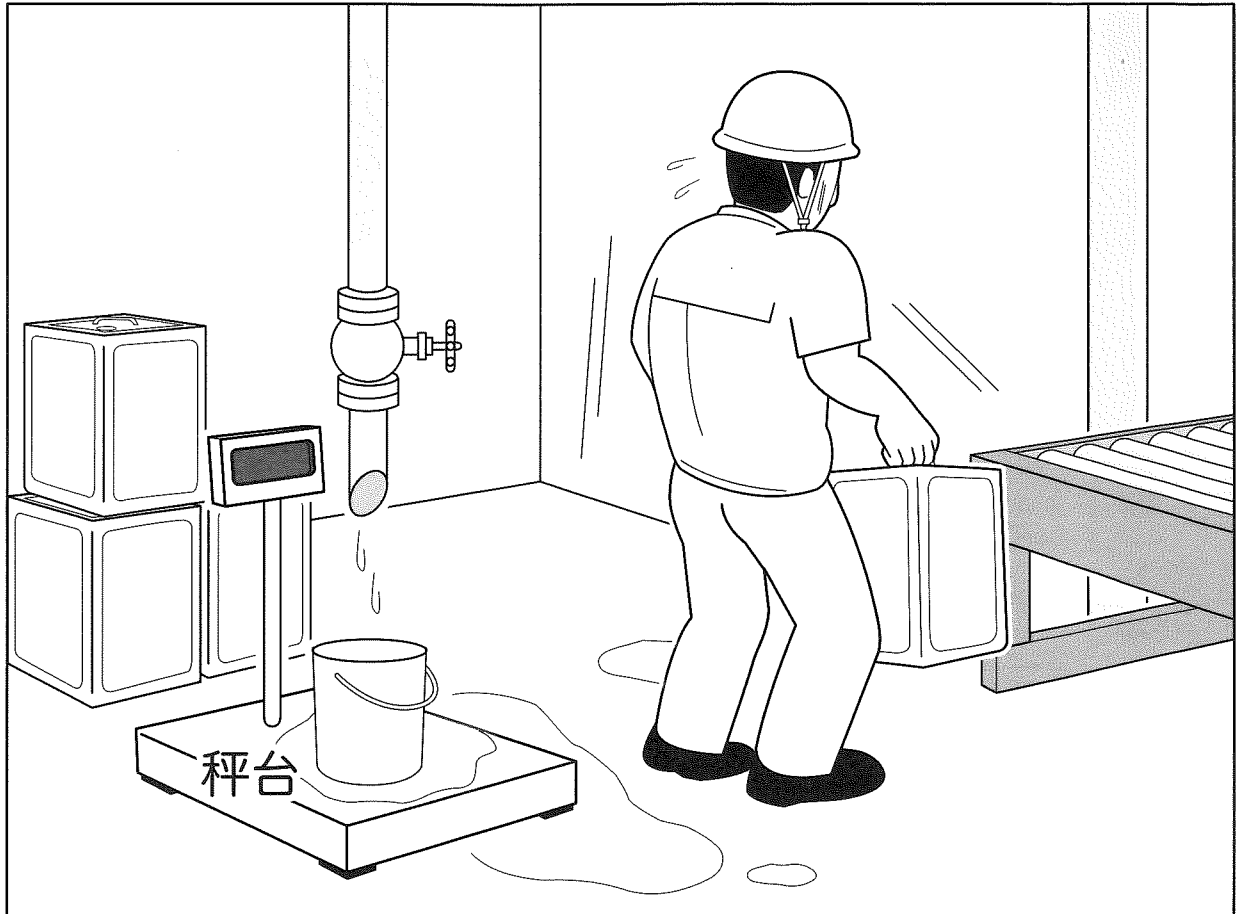
- 1 作業中及びイスに昇降するとき、イスがぐらつき、バランスを失って転落する。
- 2 イスの上で手元に力を入れたとき、イスが倒れたり動いたりして転落する。
- 3 安全ブレーカー端子に手が触れて感電する。
- 4 人がドアから入ってきてイスに接触するので、イスが動いて転落する。

必要な対策の例

- 例1 安全な踏み台または脚立を使用し、感電防止の手袋を使用する。

危険予知訓練シート

どんな対策が必要ですか？



《状況》 秤量した油脂製品 18 kg缶をコンベヤーに乗せている。

潜在危険の例

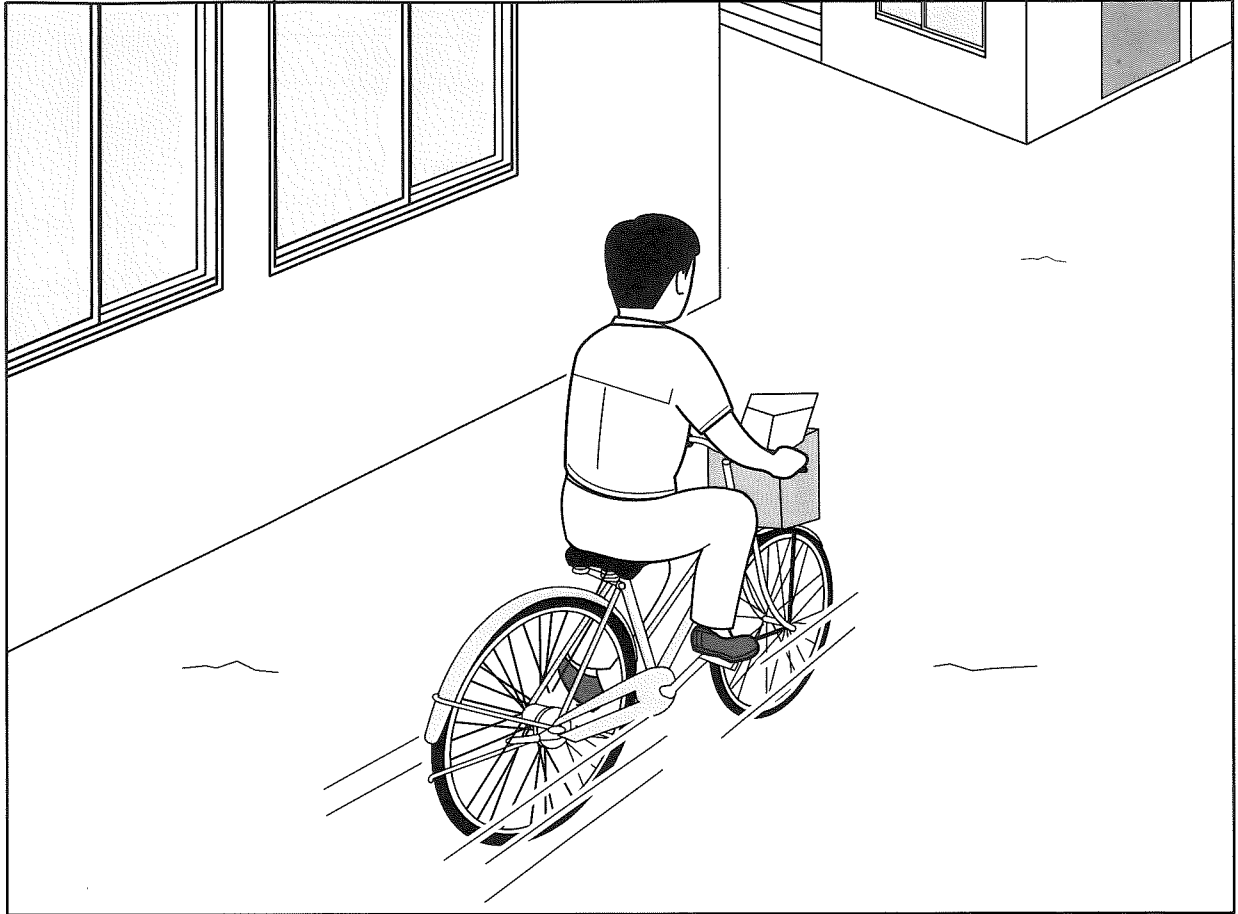
- 1 缶を持ち上げ、腰をひねって缶をコンベヤーに乗せるので、腰を痛める。
- 2 持ち上げた缶の把手が滑って、缶を足に落とす。
- 3 床にこぼれている液で滑って転倒する。
- 4 缶をコンベヤーに乗せるときによろけ、秤り台に足を取られて転倒する。
- 5 床の液で滑ったとき、体勢を崩して腰などを痛める。

必要な対策の例

- 例1 秤台をコンベヤーと同じ高さにしてコンベヤーに隣接して設置する。

危険予知訓練シート

どんな対策が必要ですか？



《状況》朝、自転車で構内を走行している。

潜在危険の例

- 1 保護帽をかぶっていないので、転倒や激突したときに頭に致命傷を受ける。
- 2 ハンドルを両手でしっかり持っていないので転倒等の事故を起こす。
- 3 左右の道路や建物から車や人が飛び出してくるので衝突する。
- 4 ブレーキがよく利かないので、車や人に衝突、転倒する。

必要な対策の例

例1 自転車に乗るときは、事業所内であっても所定の保護帽をきちんとかぶる。